

取扱説明書



144LAB-062183

©2020 144Lab, Inc.

警告 安全のために

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

144Labの製品は安全を配慮して設計されています。しかし電気製品は間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

この「取扱説明書」の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

ほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを定期的に点検してください。

故障したら使わない

動作の異常や本体の破損に気づいたら、販売元であるソニービジネスソリューションの相談窓口で対応方法をご確認ください。

万一、異常が起きたら

おかしい音やにおいがしたり、煙が出たら異常な状態です。販売元であるソニービジネスソリューションの相談窓口で対応方法をご確認ください。

警告表示の意味

本書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。



この表示の注意事項を守らないと、感電その他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

注意を促す記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
火災	禁止	指示
感電	分解禁止	



下記の注意事項を守らないと**火災・感電**などにより**死亡や大けが**の原因となります。

水のかかる場所や湿気のある場所に置かない
水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。火災や感電の原因となります。

分解や改造をしない
故障や感電、けがの原因となります。

内部に水や異物を入れない
故障や感電の原因となります。

端子に異物を入れない
端子がショートして、誤動作や故障の原因となることがあります。

高温下では使用しない
高温の場所で本機を使用すると、火災、発火、発煙または変形や故障の原因となることがあります。直射日光のあたる場所や、熱器具の近くでは使用しないでください。

長期間使用しないときは、PCから外す
長期間使用しないときは、MESHブリッジをPCなどの端末から外すか、USBケーブルを本機から外して保管してください。火災の原因となることがあります。



下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**物品に損害**を与えたりすることがあります。

本機を医療機器の近くで使わない

電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋外では使わないでください。



MESHブリッジの用途以外で使わない

取扱説明書に記載されている用途以外の使い方をすると故障の原因となることがあります。



使用上のご注意

本製品について

●本製品は日本国内専用です。海外での使用は動作保証するものではありません。

取り扱いについて

- 落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。本製品の故障の原因となります。
- 付属のUSBケーブル以外を使用すると、動作が不安定になることがあります。付属のUSBケーブルをお使いください。
- お使いになるときは、接続する端子に対して、コネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、破損・故障の原因となります。
- MESHブリッジは防水・防滴仕様ではありません。
 - 水濡れや汗浸入により、内部が腐食し、故障の原因となることがあります。
 - 水がかからないように注意し、湿気が多い場所での使用は避けてください。
 - マイクUSBコネクタ部は、濡れた手で触らないようご注意ください。
- MESHブリッジは精密に調整してあります。分解、改造などはいしないでください。
- USBケーブルは足に引っかかりたりして引っぱると本機の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあるため、充分注意して接続・配置してください。
- 次のような場所には置かないでください。
 - 直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど、温度の高い所
 - 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）
 - 風呂場など、湿気が多い所
 - ほこりの多い所、砂地の上

お手入れについて

- 柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸し、固く絞ってから汚れを拭き取り、乾いた布で乾拭きしてください。アルコールやベンジン、シンナーなどは使用しないでください。
- 布にゴミが付着したまま強く拭いた場合、本製品に傷が付くことがあります。

Bluetooth機能について

●本製品は2.4GHz帯を使用しており、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器と電波干渉が発生し、通信状態が悪くなる場合があります。その場合は、本製品の利用場所を変えるか、本製品の利用を停止してください。

商標について

記載されている会社名、製品名、システム名などは、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

本ドキュメントの内容は予告なく変更することがあります。

製品の概要

MESHブリッジは、MESHブロックとWindows端末を接続するMESH専用の中継器です。MESHブリッジを使うことで、これまでMESHが対応していなかったWindows10 Creators Update(1703)よりも前のバージョンを搭載したWindows端末や、Bluetoothを搭載していない端末でもMESHを利用することが可能となります。

MESHブリッジはUSBでWindows端末と接続します。MESHブロックとのペアリングの情報は、MESHブリッジ側に保存されるため、使用するWindows端末を変更しても、再ペアリングが不要でそのまま使えます。



MESHブリッジはRaspberry Pi Zero WにMESH専用のソフトウェアを書き込んだものです。Raspberry Piはイギリスのラズベリーパイ財団によって開発されているシングルボードコンピュータです。

使用する

1. MESHブリッジの中身を確認する

- MESHブリッジ本体



- USBケーブル（0.5m）
- 取扱説明書（本書）

2. MESHアプリをインストールする

MESHアプリは無料でダウンロードできます。以下のページからダウンロードしてください。

MESHアプリダウンロードページ：
<https://meshprj.com/start/>



重要

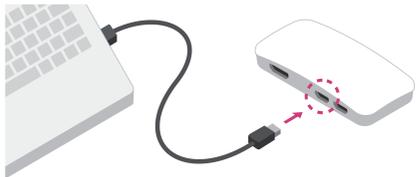
MESH ブリッジを使用するには、MESH ブリッジに対応した最新の MESH アプリが端末にインストールされている必要があります。MESH ブリッジを使用する MESH アプリは、Windows 10 (64bit)、Windows 8.1 (32bit/64bit)、Windows 7 (32bit/64bit) の OS に対応しています。対応 OS 以外では、MESH ブリッジを使用できませんので、ご注意ください。すでに Windows 端末で MESH をご利用中のお客様は MESH アプリのバージョンをご確認ください。バージョン 1.14.0 以降の MESH アプリが MESH ブリッジに対応しています。最新の MESH アプリをインストールしてご利用ください。最新の対応 OS 情報、MESH アプリのバージョン確認方法は MESH サポートページをご確認ください。

3. MESH ブリッジと端末を接続する

重要

MESH ブリッジ本体と USB ケーブルを接続する際は、USB ケーブルを、コネクタ面に向かって、右から 2 つ目の

- マークのあるコネクタに挿してください。



右から 1 つ目に挿すと MESH ブリッジは動作しません。

MESH ブリッジ本体と USB ケーブルを接続したら、端末の USB コネクタに USB ケーブルのもう片方のコネクタを接続します。接続すると、MESH ブリッジが自動で起動します。

4. MESH アプリを起動する

MESH アプリのインストール完了後、端末の MESH アイコンをタップ（もしくはダブルクリック）すると、MESH アプリが起動します。

レシピ編集画面に移動し、画面右上の接続方法で「MESH ブリッジ」になっていることを確認します。「端末の Bluetooth」となっている場合は、その部分をタップし、「MESH ブリッジ」に変更してください。



画面上部に「MESH ブリッジの接続待ちです。」という表示が出ている場合は、そのままお待ちください。（約 30 秒で接続が完了します。）



接続が完了すると、「MESH ブリッジの接続待ちです。」という表示が消えます。

5. MESH ブロックをペアリングする

画面右上の追加をタップ（もしくはクリック）し、MESH ブロックをペアリングします。使いたいブロックのペアリングが完了しましたら、MESH のレシピ作成が可能になります。

注意

ペアリング時は、ペアリングしたい MESH ブロックをブリッジから 20 センチ以内に置いてください。ペアリングにかかる時間の目安は、ブロック 1 つあたり約 2～3 秒です。

MESH の使用を終了する時は、MESH ブリッジが接続されている USB ケーブルを端末から外してください。次回以降は再ペアリングの必要はありません。

主な仕様

対応 OS

Windows 10 (64bit)、Windows 8.1 (32bit/64bit)、Windows 7 (32bit/64bit)
※最新の対応 OS は MESH サポートページをご確認ください。

接続可能 MESH ブロック数

最大 10 個

通信方式

Bluetooth 標準規格 Ver. 4.1 (Bluetooth Low Energy)

最大通信距離

見通し約 10 m

外部インターフェース

USB: Micro USB Type-B

使用温度範囲

0°C～35°C

最大外形寸法

約 79 mm x 約 16 mm x 約 38 mm (幅/高さ/奥行)

質量

約 24 g

付属品

USB ケーブル (1)、取扱説明書 (本書) (1)

仕様および外観は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けた無線設備を内蔵しています。工事設計認証番号：007-AF0055

故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に、再度の点検と、ホームページのサポート情報を確認してください。

MESH サポートページ：<https://meshprj.com/support>



MESH ブリッジが起動しない

→起動完了まで約 30 秒かかるため、完了まで待つ。
→それでも起動しない場合には、端末から一度抜いて、時間を置いてから挿し直す。

ペアリングできない

→MESH ブロックの電源を確認する。
→ペアリングしたい MESH ブロックを MESH ブリッジの近く（20 センチ以内）に置く。
→他の端末で既にペアリングされていないか確認する。

MESH ブロックとの接続が切れる

→MESH ブロックと MESH ブリッジの間に遮蔽物がある場合は除去する。
→MESH ブロックと MESH ブリッジの距離が離れすぎているか確認する。（MESH ブロックとのアプリの接続を維持できるのは約 10 メートルです。それ以上の距離になりますと電波が届きにくくなり、接続が断絶します。）
→他のワイヤレス機器と干渉を起こしていないか確認する。（MESH ブロック周辺にあるワイヤレス機器、特に Wi-Fi ルータなど強い電波を発する機器が近くにあると、接続の障害になる可能性があります。これらの機器の電源もしくは電波の発信を一度 OFF にし、再度接続するかご確認ください。）

初期不良交換、アフターサービス、相談窓口について

取り扱いについて

●本製品の初期不良交換期間は、商品のお届け日より 30 日間とさせていただきます。商品到着後は、必ず動作確認を行なってくださいますようお願いいたします。商品がお客様に届いて、その商品に重大な不具合があった場合は、商品お届け日から、30 日以内にソニービジネスソリューションまでご連絡をいただければ、初期不良として交換の対応をさせていただきます。お届け日（納品日）がわかる、販売店からの納品書などの書類の控えを必ずご用意の上、ご連絡ください。

●初期不良としてお受けできるのは商品お届け日から 30 日以内に連絡があった場合とさせていただきます。30 日を経過した後の不具合のご連絡は、通常のアフターサービスの対応を行なわせていただきます。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書と MESH サポートページをもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

内部を開けずに、販売元であるソニービジネスソリューションの相談窓口にご相談ください。

初期不良交換期間経過後の修理は

有償にて製品交換対応させていただきます。

相談窓口

本製品に関するお問い合わせはソニービジネスソリューションの相談窓口でお受けいたします。

ホームページでの問い合わせはパソコン、スマートフォンから <https://meshprj.com/support>



電話での問い合わせは

製品に関するお問い合わせ（使い方、故障診断）
フリーダイヤル・・・・・・・・・・0120-788-333
携帯電話・PHS・一部の IP 電話・・・・・・050-3754-9550
受付時間 9:00～18:00（土・日・祝日は除く）
※電話番号はお間違いないようにご確認ください

製造元：株式会社 144Lab